地域包括ケアの地区展開　令和８年度　新代田　地区アセスメント

人口

面積（ｋ㎡）	人口（人）	人口密度（人/ｋ㎡）	高齢者人口（人）	高齢化率(%)	年少人口（人）	年少人口率(%)	世帯数（世帯）	平均世帯人数（人）	高齢者がいる世帯数	高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	高齢者がいる世帯率(%)	内高齢単身・高のみ世帯率	介護保険認定者数（人）	認定率(%)	障害者手帳保持者 身体障害者手帳	愛の手帳	障害サービス受給者 自立支援給付	障害児通所給付
1.419	26,444	18,636	4,950	18.72%	2,042	7.72%	17,104	1.55	3,638	1,694	943	1,001	21.27%	15.42%	1,141	23.05%	454	95	136	63

傾向

新代田地区は、大原、羽根木、代田4～6丁目のエリアで、地区内の人口及び世帯数は微増傾向にある。高齢化率は18.72%（区内24位）、年少人口率は7.72%（区内27位）となっている一方で、15～64歳の生産年齢人口の割合は73.56%と区内で2番目に高く、下北沢に近い立地条件もあることから若年層や働く世代が多く居住する地区であると考えられる。
また、平均世帯人数は1.55人であり、区内平均の1.86人と比較して低いことから、当地区は単身世帯および小規模世帯が多い特徴を有しているといえる。

地域活動

町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数	サロン	子育てサロン	ミニデイ		社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録数	生活支援体制整備事業　協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	
10	17,299	15	13	1	1		3	15	58	5	2	

主な活動団体とその取組内容

【町会】代田4丁目、根津山、代田東、代田南、守山、代田北、大原南、大原北、大原西、羽根木
【サロン】山ぼうしの会、あじさいの会、ひこばえ太極拳クラブ、新代田あしたば、サロン「男の秘密基地」、代田ヨーガ、新代田ポールサロン、ふれあいサロン羽根木、お茶会リンク、下北沢すずらん会、サロン桜、夢のポケット、男前クラブ
【子育てサロン】おはなしカラフル
【ミニデイ】ミニデイ大原「ビー（Bee）」

生活支援

地域密着型サービス 定期巡回･随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム	ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	うち、特定施設入居者生活介護
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

障害者・児　通所系・共同生活援助等

・高齢者関係：グループホームウェルファー
（同施設内に通所介護施設１か所）
・障害者関係：まもりやま工房（福祉作業所）
グループホーム（精神）４か所
toocoda（トゥーコーダ）（障害児通所支援施設）

障害相談支援機関・相談支援事業所

地区内に該当する事業所なし

医療

医療機関、訪問看護等

・一般診療所１７か所
・訪問看護ステーション４か所

子ども・教育	児童館	代田児童館
	その他、児童施設	
	おでかけひろば	そらまめハウス、守山保育園おでかけひろば「まもりん」
	保育施設	【区立】守山保育園　【私立】下北沢そらいろ保育園、ポピンズナーサリースクール羽根木、世田谷代田仁慈保幼園、風の丘めぐみ保育園森棟、風の丘めぐみ保育園風棟（風の丘めぐみ保育園森棟の分園）、こもれび保育園東松原園　【認定こども園】私立認定こども園(幼保連携型) 羽根木こども園
	幼稚園	
	新ＢＯＰ	代田小学校新ＢＯＰ、下北沢小学校新ＢＯＰ
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	区立代田小学校、区立下北沢小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	区立梅丘中学校、区立北沢中学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	下北沢成徳高等学校
	子どもに関するその他の事項	
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	・まもりやま工房（福祉作業所）	
公共施設	図書舘	代田図書館
	地区会館、区民集会所など	代田区民センター、代田地区会館、守山地区会館、新代田区民集会所、羽根木区民集会所、大原区民集会所

住まい・環境・防災

主な公園・緑道・広場	羽根木公園、玉川上水緑道、ひだまり公園、代田五丁目公園、代田北広場、羽根木一丁目公園、羽根木二丁目公園、大原さんかく公園、大原わくわく公園、大原南広場、大原ＧＯＧＯ公園、大原かるがも公園

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

・区の北東に位置し、杉並区、渋谷区と隣接している。南端は小田急線、北端は甲州街道に接した南北に長い地区。地区を二分するように環状七号線がある。
・環状七号線から一本道を入ると閑静な住宅街となっている。
・地形が起伏に富んでおり勾配も多い。
・羽根木公園や玉川上水緑道など、お花見スポットや散歩コースが多数存在している。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

・小田急線「世田谷代田駅」、京王井の頭線「新代田駅」、京王線「代田橋駅」のほか、最寄りには下北沢駅、笹塚駅、明大前駅があり、渋谷、新宿、吉祥寺などへのアクセスが良い。また、環状七号線や甲州街道、井の頭通りのバス路線も利用できるなど、交通の便が良好である。
・小田急線上部利用の整備が進み、世田谷代田駅の駅前広場、世田谷代田駅から東北沢駅方面への遊歩道を中心に、公園や保育施設、商業施設などが数多く開設している。
・今後、京王線の連続立体交差事業に伴う代田橋駅周辺、放射２３号線（井の頭通り）整備事業に伴う沿道地区など、まちの様相が変わるエリアも存在する。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

・地区内には商店街やスーパーマーケットが少なく、日々の買い物への不便さを感じることがある。

防災　→　各地区の地区防災計画を参照

地区課題解決の取組み

地区ビジョン
『明るく安心、楽しく健康的な生活の出来る新代田』

課題、取組みの方向性
【担い手不足】 町会、地域で活動する方々の高齢化により、地域活動を担える人材が不足しており、将来に向けた安定かつ継続的な活動運営への不安がある。また、ふれあいサービス協力会員などの地域活動の支援を継続するための人材確保が求められている。 ・町会や地域活動団体などのイベントや、まちづくりセンターが事務局として行う事業などで地域活動をＰＲし、人材の発掘及び地域活動、町会活動への参加を働きかける。 ・社会福祉協議会が開催するカフェやイベントにおいて、地域活動への支援について知ってもらう機会を広げる。
【認知症への理解促進】 認知症になってからも住み慣れた地域で暮らし続けられるように、地域でのサポート体制の強化を図る必要がある。 ・もの忘れ相談会や介護者のつどい、世田谷区版認知症アクション講座などを開催し、地域住民に幅広く認知症に対する理解を深めていただき、地域で暮らしやすい環境づくりを進めていく。 ・地域に暮らす様々な立場や年代の人が誰でも参加できる場として「アクションチーム」活動に取組む。
【災害への備え】 地区内には木造住宅密集地域もあり、地区の防災力、また一人ひとりの防災意識の向上が望まれる。 ・地区防災訓練、避難所運営訓練を通して、子育て世代にも防災について考える機会を広げていく。

参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み）	
①	【地区情報連絡会】 名称「ひろうえん」。地区内で多様な活動をしている団体が、年１回一堂に会し、活動報告や地区の話題・意見交換を行い、情報の共有化と団体相互の繋がりの深化を図っている。
②	【認知症サポートに向けた取組み】 サロン団体、金融機関、公共施設指定管理者などに対し「アクション講座」を実施している。また、子どもたちの視点での気づきや幅広い年齢層でのアクションチーム作りに取り組むため、小学校児童に対しても「アクション講座」を実施している。 認知症であっても認知症でなくても、活躍し合い楽しみながら活動ができる「アクションチーム」活動を継続的に実施している。
③	【美まもりやまカフェ】 まもりやまテラスのロビーを会場にした地域カフェを月２回開設している。誰もが安心して、地区で生活していくための基盤づくりや住民相互のつながりを深める働きかけ、交流、支援の場として開催している。
④	【地区防災力の向上】 地区防災訓練では消火訓練、在宅避難への啓発を行い、避難所運営訓練ではPTAとも協力して訓練を実施し、若い世代にも防災についての意識啓発を図っていく。また、地区防災マップにより災害時の備え、在宅避難について啓発する。
⑤	【地域活動の活性化】 旧守山小学校跡地の「まもりやまテラス」は町会、青少年地区委員会、保育園、テラスの活動団体等による「まもりやまテラスの会」が運営している。 いつでも誰でも気軽に参加できる「部活動」の取り組み等、テラスでの地域住民の自主的・自発的な活動を通じて、新代田地区のつながりや地域の賑わいを創出していくことを目的に活動している。 羽根木区民集会所の利用を広く地域住民に促し、自主的・自発的な活動を継続できるよう「地域の部室」として活用に向けた取組みを行っている。
⑥	【児童館の取組み】 児童館事業や地域連携事業において乳幼児親子から高齢者の交流を図る。また、中高生が活躍できる場を設定し地域貢献の体験機会とする。